

令和3年度 地方創生臨時交付金事業内訳（実績）

事業名	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費	うち地方創生臨時交付金	実施状況	効果
プレミアム付き商品券発行事業	プレミアム付商品券を販売することで、新型コロナウイルス感染症により低迷した地域経済の活性化を図るとともに消費者への家計支援を図る。	R3.8.1	R4.3.31	249,291,000	47,922,945	発行額 195,764,000円 プレミアム率 25% プレミアム額 48,941,000円 換金手数料等事務費5,604,055円	市民の家計負担を軽減するとともに、地域経済の活性化を図ることで、事業継続に繋げることができた。
邑ごはん推進事業	外出自粛等により落ち込んだ飲食店に対して、および子育て世帯の家計の支援として町内の小中学生及び高校生へ3,000円の食事券（電子）を配布	R3.7.1	R4.2.28	7,851,738	6,913,968	給付額 6,913,968円 監査手数料等 937,770円	飲食店の事業継続に繋げることができた。また小中学生及び高校生の家庭への経済的負担の軽減に寄与した。
図書館等インターネット環境整備	新型コロナウイルス感染症により、学校の臨時休業や分散登校等によりオンライン授業や自宅学習を行うにあたり、家庭でのインターネット環境が無い子どもたちの学習の場を確保する。対象施設は、図書館、児童館（4館）、体育館、保健センター。	R3.10.25	R4.3.16	18,103,000	18,103,000	業務委託 図書館・体育館等 8,093,800円 保健センター 3,850,000円 児童館（4館） 6,160,000円	町有施設にwi-fiを設置することで家庭学習の場を確保することができた。
庁舎網戸設置工事	新型コロナウイルス感染症対策として、窓を開けて換気を行うため網戸を設置する。	R3.9.13	R3.11.30	4,180,000	4,180,000	工事請負費 4,180,000円	庁舎換気を行うことで感染拡大防止に寄与した。
邑楽町新商品開発・経営革新推進補助金	コロナウイルス感染症により消費が落ち込んでいる事業者に対して、絶産地に根差した地域全体の好循環につながる商品メニューの開発など収束後の事業展開の支援、コロナ禍での新たなサービス形態を作るための経費や感染拡大防止対策に必要な経費を支援することにより、消費の回復につなげる。	R3.4.1	R4.3.31	19,066,000	17,374,000	500,000円（最大） 65社に給付	事業者の事業継続に繋げることができた。
学校ICT環境推進事業	新型コロナウイルス感染症のクラスター発生を防ぐため、特別教室を使った分散授業を行うため、タブレット端末を用いた授業用電子黒板の設置を行う。	R3.10.8	R3.11.30	3,846,700	3,846,000	電子黒板及び書画カメラ 10台	町内小中学校に電子黒板を整備することなどができた。
ワクチン接種に伴う交通弱者へのタクシー送迎業務委託事業	新型コロナウイルスワクチン接種時に会場までの交通手段の無い町民（福祉タクシー券配布者）に対し、交通手段を確保するため、町内タクシー会社へ送迎業務を委託する。	R3.12.22	R4.3.11	1,694,220	294,087	委託料 1,694,220円	福祉タクシー券配布者へ接種会場までのタクシー券を配布することで感染拡大防止に寄与した。
邑楽中学校体育館空調設備設置	邑楽中学校が災害時の避難所として使用される場合、新型コロナウイルス感染症対策は急務である。3密を回避するための空調設備を設置する。平時及び災害時において、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図る。	R3.12.22	R4.3.11	43,780,000	43,780,000	工事費 43,780,000円	中学校体育館へエアコンを設置することで感染拡大防止に寄与した。
邑楽南中学校体育館空調設備設置	邑楽南中学校が災害時の避難所として使用される場合、新型コロナウイルス感染症対策は急務である。3密を回避するための空調設備を設置する。平時及び災害時において、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図る。	R3.12.22	R4.3.11	34,100,000	34,100,000	工事費 34,100,000円	中学校体育館へエアコンを設置することで感染拡大防止に寄与した。